

男性職員の育児休業の取得状況について

1 特定事業主行動計画における育児休業の取得率目標

目 標	H28年度 ～R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
育児休業の取得率 男性職員30% 女性職員100% ※令和3年4月に男性職員の育児休業取得率が令和7年度に30%を達成するよう段階的に目標を変更しました。	男性13%以上 女性100%	男性22% 女性100%	男性24% 女性100%	男性26% 女性100%	男性28% 女性100%	男性30% 女性100%

2 過去5カ年の取得率推移 (H28～R2)

	H28	H29	H30	R1	R2
男性の育児休業取得率 (※) 教職員を除く	6.4%	5.8%	17.0%	13.2%	22.0%

3 男性職員の育児休業 任命権者別取得割合・人数 (単位：人)

年度	市長部局	消防局	教育委員会 (教職員除く)	水道局	市民病院	合計
R2	40.6% (26人)	1.5% (1人)	0% (0人)	40.0% (2人)	30.0% (6人)	22.0% (35人)
R1	25.4% (16人)	0% (0人)	33.3% (1人)	14.3% (1人)	12.5% (2人)	13.2% (20人)
H30	23.6% (17人)	1.7% (1人)	25% (1人)	0% (0人)	36.4% (8人)	17.0% (27人)
H29	11.5% (7人)	0% (0人)	0% (0人)	0% (0人)	6.7% (1人)	5.8% (8人)
H28	11.1% (9人)	0% (0人)	0% (0人)	20% (1人)	4.3% (1人)	6.4% (11人)

写

新男女推第4号
新人第517号
令和3年6月25日

所属長 各位

新潟市男女共同参画推進会議
議長 中原 八一
(事務局 男女共同参画課)

新潟市男女共同参画推進会議研修会（イクボス研修会）への出席について（依頼）

本市では、男女ともに充実した生活を送るため、ワーク・ライフ・バランスの推進に関する取り組みを進めています。生活の充実によって仕事がうまく進み、仕事がうまくいくことにより私生活も潤うという「生活と仕事の相乗効果」を高めるためには、職場（上司）の理解が不可欠です。

つきましては、本市職員においても仕事と生活の調和や働き方改革を進めるものとして、下記のとおり職員研修の一環で「イクボス研修会」を開催いたしますので、出席をお願いします。

※「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司を指す言葉です。

記

- 日時 令和3年7月12日（月）①午前10時から正午
②午後1時30分から午後3時30分
別添「研修会参加依頼所属一覧」により、①または②の日時に参加してください。
- 会場 市役所本館6階 講堂
- 対象者 各所属長
(過去に所属長がイクボス研修会を受講済みの場合は、課長補佐または係長が受講しても構いません。)
(区役所は、区主管課で調整いただき、未受講の2所属長の出席をお願いします)
[別添 「研修会参加依頼所属一覧」 参照]
会場等の都合により、ご出席いただけない課等がありますので、部・区内での伝達により対応をお願いします。
- 講師等 講師 橋口 幸子 さん（一般社団法人クラウドライフズ・ジャパン常務理事）
演題 イクボス養成講座 ～実践編～ （仮） ※変更になる場合があります。
- その他 駐車場を使用される際は、一番堀駐車場または白山公園・陸上競技場駐車場をご利用ください。本館、分館駐車場は使用しないで下さい。

【 担当 】

- ・市民生活部男女共同参画課 堀川、杉澤
内線 31058、31061 直通 025-226-1061 Eメール danjo@city.niigata.lg.jp
- ・総務部人事課 小柴、木村
内線 32487、32493 直通 025-226-2489 Eメール jinji@city.niigata.lg.jp